

令和3年第2回町議会定例会が6月15日から17日までの3日間の会期で開催され、議長の諸般報告、成田町長の行政報告の後、町長提出議案6件、併せて議員提出意見案を含む5件について、審議の結果、全件原案のとおり可決しました。審議した内容は次のとおりです。

## 成田慎一町政始動

チャレンジ！ 躍動するまちづくりへ



町長就任挨拶 = 5月31日 第3回臨時会

## 条例改正

▽国民健康保険税条例の一部改正

……原案可決  
新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免について、特例措置を延長するため、条例を改正しました。

▽手数料徴収条例の一部改正

……原案可決  
「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の改正により、個人番号カードの再交付手数料について、法令との整合性を図るため、条例を改正しました。

▽高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る道路の構造に関する基準を定める条例の一部改正

……原案可決  
「移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める省令」の名称改正に

## 人事案件

▽副町長の選任

……原案同意  
6月16日をもって任期満了となる副町長に梨野舞納にお住まいの広谷隆暢氏を新たに選任することに同意しました。任期は令和3年6月17日から令和7年6月16日までの4年間で。



広谷 隆暢 氏

## その他

▽共和町議会会議規則の一部改正

……原案可決  
議員発議により、標準町村議会議規則の改正に伴い、議会への欠席事由等を整備。また、議会への請願手続きにおける押印の義務付けを見直すため、規則を改正しました。

## 意見書採択

次の意見書を採択し、国等の関係機関に提出しました。

▽2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

……原案可決  
道内で働く者の暮らしは依然として厳しく、年収200万円以下のいわゆるワーキングプアと呼ばれる労働者は、道内でも48万9千人と、給与所得者の29・6%に達しています。最低賃金が上がらなければ、多くの方の生活はより一層厳しいものとなり、新型コロナウイルス感染症が収束した際の個人消費にも影響を与え、北海道経済の停滞を招くことにつながりかねないことから、北海道最低賃金の引き上げを強く要望します。

▽義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

……原案可決  
教育の機会均等を確保するためには、義務教育費国庫負担率を1/3から1/2に復

## 報告

▽令和2年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

……報告承認  
令和2年度一般会計の繰越明許費に係る歳出予算を令和3年度に繰り越したことに ついて報告があり、承認しました。

## 補正予算

▽令和3年度一般会計補正予算(第2号)

……原案可決  
歳入歳出それぞれ2570万1千円を増額し、総額69億7511万8千円としました。新型コロナウイルスワクチン接種事業及び子育て生活支援特別給付金事業に係る経費などを予算補正しました。

元することが重要です。  
また、子どもたちへのきめ細やかな教育のためにも、教職員定数を抜本的に改善するなど、教職員の超勤・多忙化解消が不可欠です。

さらに、経済的な理由で進学・就学を断念する子どもが増加しており、その解消に向け、就学援助制度・奨学金制度・高校授業料無償化制度を拡大していく必要があります。  
このことから、教育予算の確保・拡充、就学保障の充実を図るよう要望します。

▽林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

……原案可決

本道の森林は、全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用の実現に向け、植林・間伐や路網の整備、山地災害の防止など、様々な取組を進めています。

本道の森林を将来の世代に引き継いでいくため、活力ある森林づくりや防災・減災対策をさらに進め、森林資源の

循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向けて、施策の充実・強化を図るよう強く要望します。

▽地方財政の充実・強化に関する意見書

……原案可決

新型コロナウイルスにより地方自治体では新たに多くの行政需要が発生しており、ワクチン接種体制の構築や防疫体制の強化など、あらゆる課題に即時の対応が求められています。

同時に医療・介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など、従来からの行政サービスに対する需要も、これまで以上に高まりつつあります。

新型コロナウイルスへの対応により巨額な財政出動が行われるなか、2022年度以降の地方財源が十分に確保できるのか、大きな不安が残されています。

このため、2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすことを求めます。

※要約して掲載しています。

令和3年第2回、第3回町議会臨時会が開催され、補正予算などを審議し、全て原案のとおり可決しました。

公営住宅発足団地、住戸改善工事、

2棟目に着手 10月末完成予定

第2回臨時会(5/14)

専決処分

▽令和2年度 一般会計補正予算(第12号)

……報告承認

歳入歳出が確定したものを整理するため、予算の専決処分を行い、歳入歳出それぞれ4095万円を減額し、総額69億3791万9千円としました。

▽令和2年度 介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)

……報告承認

歳入不足が生じたことに伴い、一般会計からの繰入金等について、予算の専決処分を行い、歳入歳出それぞれ86万8千円を減額し、総額3億9638万6千円としました。

補正予算

▽令和3年度 一般会計補正予算(第1号)

……原案可決

▽米穀調製貯蔵施設改修工事

金額 2億9480万円  
請負人 ヤンマーグリーンシステム(株)

▽公営住宅発足団地住戸改善工事(建築主体)

金額 5621万円  
請負人 拓成工業(株)

▽防災行政無線施設整備工事

金額 6億1050万円  
請負人 橋本電気工事(株)

第3回臨時会(5/31)

契約締結

▽灌漑溝縦線防雪柵設置工事

金額 7161万円  
請負人 三陽建設工業(株)

財産取得

▽除雪ドーザ購入

取得価格 1400万3千円  
数量 1台  
購入先 コマツカスタマーサポート(株)

条例改正

▽条例等の一部改正

……原案可決

個人住民税の非課税対象扶養親族の範囲や、固定資産税の軽減措置及び軽自動車税に係る特例措置など、地方税法等の一部改正に伴い、法令との整合性を図るため、条例を改正しました。

契約締結

▽特別養護老人ホームボイラー等機械設備改修工事

金額 9431万4千円  
請負人 進栄・マルコー特定共同企業体